※令和４年度以降入学生用

学校番号	C4001

令和８年度　情報科

科目	情報メディア演習Ａ	単位数	1
使用教科書	なし		
副教材等	伝わるデザインの基本(増補改訂３版)よい資料を作るためのレイアウトのルール(技術評論社)		
レポート	３通		
必要出席回数	２回		
テスト	スクーリングで取り組む課題に代える		
課題・実習等	スクーリングでコンピュータを毎回使用		

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

- 情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、情報デザインの構築に必要な資質・能力を育みます。
- クリエイティブなソフトウェアの学習をします。スクーリングにできるだけ出席しましょう。
- 「Google classroom」を活用します。必ずアプリをインストールし、連絡などを受け取れるようにしといてください。

２　学習の到達目標

- 情報伝達やコミュニケーションと情報デザインとの関係について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
- 情報デザインの手法、構成、活用に関する課題を発見し、情報産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。
- 情報デザインによる効果的な情報伝達やコミュニケーションの実現を目指して自ら学び、コンテンツやユーザインタフェースのデザインなどの構築に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	情報伝達やコミュニケーションと情報デザインとの関係について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けようとしている。	情報デザインの手法、構成、活用に関する課題を発見し、情報産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を身に付けようとしている。	情報デザインによる効果的な情報伝達やコミュニケーションの実現を目指して自ら学び、コンテンツやユーザインタフェースのデザインなどの構築に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けようとしている。

- 学期末に５段階で評価する。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	文化祭のポスターを作ろう	校内で「文化祭」の宣伝をするポスターを作成する	a. 情報を伝達するうえで必要な知識を理解している b. 状況に応じて、必要な情報デザインの手法、構成を判断し、活用することができる c. レポート・スクーリングにおいて、振り返りのコメントを書くことができている	レポート／スクーリング	レポート／スクーリング	レポート／スクーリング

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度